

禮樂堂海外会員の皆様

コロナウイルス感染が未だ終息が見えない状況であり、皆様におかれましては、何かと不自由な生活をお過ごしのことと思います。

東京禮樂堂では令和2年5月18日（先代笹森順造師生誕生日）に、笹森在子夫人を設立者とする「一般財団法人 禮樂堂」を創立することが出来ました。この趣旨は、禮樂堂継承流派である、小野派一刀流、神夢想林崎流、直元流、渋川流十手術の維持伝承及び会員の皆様の修行環境の改善が目的です。小野派一刀流などの修行に於いて、会員の皆様が平等に稽古が出来る環境を整え、その「実力」が向上した会員に対し、目録免許などの付与を海外会員も平等に行いたいと考えています。

しかし「実力」とは、いかに形稽古が良く出来ても意味がありません。皆様は修行に於いて何を学ぶことが大事なのか、「先師である笹森建美師の生き方」でご存じであると思いません。

人を愛し、人を信じて、小野派一刀流の教えにもある、「まっすぐ、正直に、下がない」を人生に於いて実践することが重要です。

会員の皆様がこの困難を乗り越え、心、技を兼ね備えた「真の実力」が身につき、そして社会に貢献できますことを心から祈念いたします。

来年度以降、様々な稽古会を企画致しますので、そこでお会いできる日を楽しみにしています。また技に関する質問等がありましたら、遠慮なく禮樂堂メールでお問い合わせください。

令和2年10月4日

禮樂堂 堂主 矢吹裕二





東京禮樂堂ではコロナウイルス感染防止対策に細心の注意を払い、稽古を行っています。

禮樂堂門人一同、海外会員の皆様との稽古を楽しみにしています。